

News Release

平成23年12月24日

豊田PCB廃棄物処理施設 攪拌洗浄エリアにおける洗浄液の漏洩について

平成23年12月24日午前10時32分頃、当社豊田PCB廃棄物処理施設の4階にあります攪拌洗浄エリアにおいて、洗浄液が遮蔽フード内に約260リットル漏洩しているのを発見しました。（PCB濃度 38.2mg/kg）

漏洩した洗浄液は速やかに回収しており、これによるPCBの施設外への漏洩や作業員への影響は有りません。

1. 発生状況

平成23年12月24日午前10時32分頃、保守作業のため攪拌洗浄エリア内に入った作業者が、脱液工程（家庭用自動洗濯機の脱水のように、洗浄液を遠心分離により除去する工程）中の攪拌洗浄槽の蓋の隙間から洗浄液が漏れているのを発見しました。

漏液量は約260リットルで、PCB濃度は38.2mg/kgでした。

排気の常時監視設備での異常は認められず、外部への漏洩もなく周辺環境への影響は無かったことを確認しております。

2. 発生原因

現在調査中です。

3. 応急対応

攪拌洗浄工程を停止するとともに、漏洩した洗浄液は速やかに回収しました。

4. 今後の対応

早急に発生原因を調査のうえ対策を講じることとします。

<連絡先>

日本環境安全事業株式会社豊田事業所

所長 庄賀 文彦 (TEL 0565-25-3110)